土岐市洪水・土砂災害ハザードマップ

鶴里地区 2/2

土岐市（令和8年3月作成）

ー洪水・土砂災害から身を守るための日頃の備え、早めの避難ー

お問合せ先：土岐市役所建設総務課　電話0572-54-1111

活用しよう！ハザードマップ

このハザードマップは、台風、大雨などにより水害（河川氾濫等）や土砂災害の発生の危険性が生じた場合に、注意すべき危険区域、避難のための施設などをとりまとめたものです。水害と土砂災害は一連の降雨により同時に発生する可能性が高い現象です。そのため、同一の地図に洪水浸水想定区域と土砂災害（特別）警戒区域を表示し、水害や土砂災害から身を守るために必要なさまざまな情報をお知らせするものです。

災害が発生する恐れのある場合は、市役所から避難情報が出されますが、市民の皆さんが自身に危険を感じたら、自主的に避難してください。

地域の避難訓練等に積極的に参加するなど、日頃から災害に備えてハザードマップを活用しましょう。

洪水浸水想定区域（想定最大規模、計画規模）

裏面のハザードマップの洪水浸水想定区域は、河川整備において基本となる降雨（1年間に発生する確率が1/100～10程度）を基に国・県が示した区域を表示しています。

また、この下の面のハザードマップの洪水浸水想定区域は、想定し得る最大規模の降雨（1年間に発生する確率が1/1,000程度）を基に国・県が示した区域を表示しています。

土砂災害（特別）警戒区域

このハザードマップの土砂災害（特別）警戒区域は、土砂災害により被害の恐れのある箇所の地形や土地利用状況などの基礎調査を基に県が指定した区域を表示しています。

ハザードマップの使い方

- □ 自宅の位置を確認して、印をつけましょう
- □ 自宅付近の避難所を確認しましょう
- □ 危険区域を確認しましょう
- □ 避難所までの安全な避難経路を設定しましょう
- □ わが家の防災メモに家族で決めた避難所や緊急連絡先等を記入しましょう
- □ このマップを家族がよく目にするところに置いておきましょう

わが家の防災・緊急情報メモ

ハザードマップを見てみましょう

●家族の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	持病・アレルギーなど	連絡先など（携帯番号など）

●わが家の避難場所

●家族の集合場所

●その他

●わが家で想定される浸水深は？

m

●わが家は家屋倒壊等氾濫想定区域ですか？

□はい　□いいえ

●わが家は土砂災害区域ですか？

□はい　□いいえ

- □ 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）
- □ 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

災害伝言ダイヤル

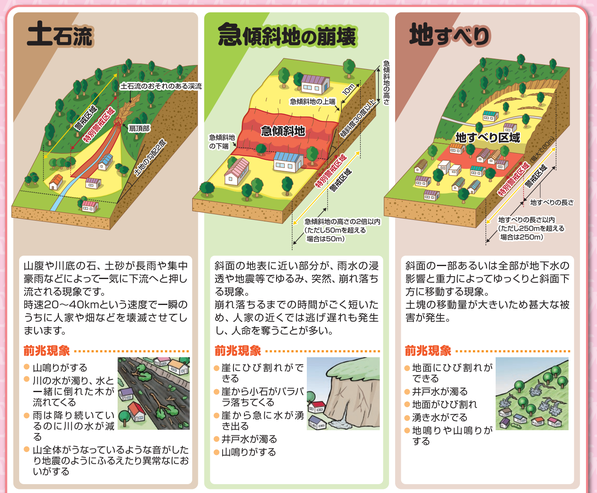
NTTでは、災害発生時に通話がつながりにくい状況の場合、被災地内の安否等の情報を音声で録音、再生する「災害伝言ダイヤル」が設置されます。インターネット版の「web171」もあります。

伝言の録音	171-1-○○○○-○○-○○○○（被災地の方の電話番号）	伝言保存期間	運用期間終了まで
伝言の再生	171-2-○○○○-○○-○○○○（被災地の方の電話番号）	伝言蓄積数	1電話番号あたり20件以内
伝言内容	1伝言あたり30秒以内	利用可能電話	固定電話、IP電話（050含む）、携帯電話

公共施設、総合病院・救急案内

	名　称	施設所在地	電話番号
公共施設	土岐市役所	土岐津町土岐口2101	0572-54-1111(代)
	多治見警察署	多治見市宝町6丁目65	0572-22-0110
	北消防署	肥田浅野笠神町3-11	0572-53-0123(代)
	南消防署	下石町2034	0572-58-0119
総合病院 救急案内	公立東濃中部医療センター	肥田町浅野1078番200	0572-55-2111
	休日急病診療所	駄知町1272-5	0572-59-1500
	救急安心センターぎふ	-	#7119(つながらない場合は058-216-0119)

土砂災害を知ろう



土石流

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象です。
時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

前兆現象
- 山鳴りがする
- 川の水が濁り、水と一緒に倒れた木が流れてくる
- 雨は降り続いているのに川の水が減る
- 山全体がうなっているような音がしたり地震のようにふるえたり異常なにおいがする

急傾斜地の崩壊

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。
崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。

前兆現象
- 崖にひび割れができる
- 崖から小石がパラパラ落ちてくる
- 崖から急に水が湧き出る
- 井戸水が濁る
- 山鳴りがする

地すべり

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。
土塊の移動量が大きいため甚大な被害が発生。

前兆現象
- 地面にひび割れができる
- 井戸水が濁る
- 地面がひび割れ
- 湧き水がでる
- 地鳴りや山鳴りがする

土砂災害警戒区域　区域指定

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

▶土砂災害より土石等の移動等による建築物に作用する力の大きさが、通常の建築物が土石等の移動に対して住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれのある損壊を生じることなく耐えることのできる力を上回る区域。

※ただし、地すべりについては、地すべり地塊のすべり伴って生じた土石等により力が建築物に作用したときから30分間が経過した時において建築物に作用する力の大きさとし、地すべり区域の下端から最大で60m範囲内の区域。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

▶土砂災害により住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域。

土石流	▶土石流の発生のおそれのある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域
急傾斜地の崩壊	▶傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域 ▶急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域 ▶急傾斜地の下端から急傾斜地高さの2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域
地すべり	▶地すべり区域（地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域） ▶地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに相当する距離（250mを超える場合は250m）の範囲内の区域

（資料提供：NPO法人砂防災害防止広報センター）

情報収集をしよう

災害情報／気象情報を確認しましょう

●避難指示など、災害に関する情報

土岐市ウェブサイト
https://www.city.toki.lg.jp/

●土岐市情報提供サービス

土岐市情報提供サービス
https://www.city.toki.lg.jp/shisei/koho/1005003/1003855.html

土岐市防災・行政情報アプリ
市から配信する内容を、音声や文字情報で受け取ることができます。ダウンロードはこちらから↗
iOS　Android

防災無線の情報を再度聞きたい
☎ 0572-55-7713

土岐市公式SNS
Instagram　Facebook　X
@toki_city_official　「土岐市」で検索　@toki_city_

●岐阜県総合防災ポータル

https://gifu-bousai.my.salesforce-sites.com/
気象警報・注意報発表状況 や 避難情報 などが総合的に確認できます。

●岐阜県川の防災情報

パソコン
https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/#/

スマートフォン
https://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/sp/
川の水位情報 などが確認できます。

●ぎふ土砂災害警戒情報ポータル

パソコン
https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/web_pub/top/top.html

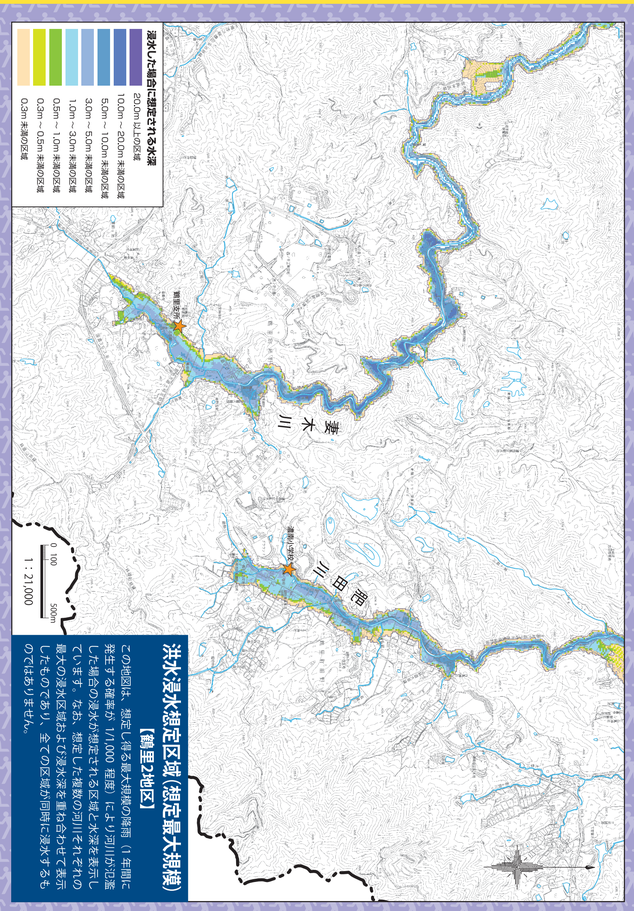
スマートフォン
https://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/sp/
土砂災害危険度情報 や 雨量情報 などが入手出来ます。

避難情報の主な伝達経路

●緊急速報（エリア）メールサービス

市では、各携帯電話会社【NTTドコモ（docomo）、KDDI（au）、ソフトバンクモバイル（ソフトバンク）など】が提供する緊急速報メールのサービスを利用し、災害・避難情報などの配信を行います。災害時の情報は、防災行政無線や市ホームページなどで伝達していますが、このサービスにより、**緊急速報メールに対応する携帯電話を利用する方**（市内滞在中）に、迅速に災害・避難情報をお知らせすることができます。

こんな場合は受信できません
- 土岐市外（受信エリア外）にいるとき
- 電源がOFFの場合、通話中やパケット通話中の場合など
- 緊急速報メールに対応しない機種の場合は各携帯電話会社の窓口に問い合わせてください



洪水浸水想定区域（想定最大規模）【鶴里地区】

この地図は、想定し得る最大規模の降雨（1年間に発生する確率が1/1,000程度）により河川が氾濫した場合の浸水が想定される区域と水深を表示しています。なお、想定した複数の河川それぞれの最大の浸水区域および浸水深を重ね合わせて表示したものであり、全ての区域が同時に浸水するものではありません。

避難について考えよう

避難行動判定フロー

必ず取り組みましょう

あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ※1で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう

家がある場所に色が塗られていますか？
- いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい ↓

災害の危険があるので、原則として※2、自宅の外に避難が必要です
- 例外 → ※2 浸水の危険があっても、
  1. 水害により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）の外側である。
  2. 浸水する深さよりも高いところにいる。
  3. 浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。**

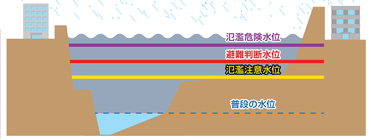
※1 ハザードマップは、浸水や土砂災害が発生するおそれの高い地域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

ご自身または一緒に避難する方は、避難に時間がかかりますか？
- はい ↓
  - 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？
    - はい → 警戒レベル**3**が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）
    - いいえ → 警戒レベル**3**が出たら、市が開設する**避難所（防災行政無線等で周知）に避難**しましょう
- いいえ →
  - 安全な場所に住んでいて、身を寄せられる親戚や知人はいますか？
    - はい → 警戒レベル**4**が出たら、**安全な親戚や知人宅に避難**しましょう（日頃から相談しておきましょう）
    - いいえ → 警戒レベル**4**が出たら、市が開設する**避難所（防災行政無線等で周知）に避難**しましょう

避難判断河川水位基準

大雨による災害が予想される場合、水位観測所の水位情報をもとに、緊急度に応じた避難情報を発令します。

氾濫危険水位	避難指示等の発令の目安となる水位
避難判断水位	高齢者等避難の発令の目安となる水位
氾濫注意水位	氾濫の発生を注意する水位



避難に備えよう

雨に注意してください

土砂災害のほとんどは、長雨や集中豪雨がきっかけで起こります。一般に土砂災害の発生と雨量の関係については、1時間に20ミリ以上、または降りはじめてから100ミリ以上の降雨量になったら要注意といわれています。

洪水と内水氾濫が同時に起こり、被害が拡大するケースがあります。上流で大雨が降ると、自分の地域が晴れていても、洪水が時間差をもって到達することがあります。十分に警戒してしてください。

いざ避難の時は

- ●火気の始末をする
- ●ガスの元栓を閉める
- ●行動しやすい服装をする
- ●非常持ち出し品の用意をする
- ●避難は早めに行う
- ●複数人で行動する
- ●絶対に渓流を渡らない、近づかない
- ●危険な所（崖くずれ、洪水等）は避ける
- ●誘導員の指示に従い、勝手な行動は慎む
- ●アンダーパスに注意

避難が困難な場合は

局地的豪雨や夜間の場合は、屋外に逃げる事が困難な場合がありますので、次善の策として、近くのできるだけ頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、それも難しい場合は、家の中でより安全な場所（例えば、崖から離れた部屋や二階）に避難しましょう。

警戒レベルと避難情報・避難行動

避難情報を正しく知って避難しましょう！

警戒レベル	河川氾濫 土砂川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	避難情報	住人がとるべき行動
5相当	氾濫特別警報	大雨特別警報	土砂災害特別警報	緊急安全確保	命の危険　直ちに安全確保!
	（警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!）				
4相当	氾濫危険警報	大雨危険警報	土砂災害危険警報	避難指示	危険な場所から全員避難
3相当	氾濫警報	大雨警報	土砂災害警報	高齢者等避難	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など（避難しやすい服装に着替える　等）
2	氾濫注意報	大雨注意報	土砂災害注意報		避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど、避難行動を確認（持ち物を準備、川の水位を調べる　等）
1	早期注意情報				災害への心構えを高める（気象情報を調べる、家の周りに置いたものをしまう　等）

災害発生の危険度

非常時用チェックリスト

家で備えておくもの

□ **飲料水**
1日1人3リットルを目安に、最低でも3日分

□ **食料品**
レトルト食品、アルファ化米、インスタントラーメン、缶詰、お菓子、バランス栄養食品など
※乳児がいる家庭は、粉ミルク、離乳食など

□ **衛生用品**
ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、救急箱、マスク、生理用品・携帯トイレ、体温計、除菌スプレーなど
※乳児がいる家庭は、紙おむつ、お尻ふきなど

□ **生活用品**
マッチ、ろうそく、カセットコンロ、給水用ポリタンク、懐中電灯、乾電池、軍手、ゴミ袋など

非常用持ち出し品

□ **飲料水**

□ **非常食**
カップ麺、缶詰など

□ **貴重品**
現金（小銭を多めに）、預金通帳、印鑑、マイナンバーカード（健康保険の資格確認書）、お薬手帳、免許証のコピー

□ **衛生用品**
救急箱、薬、マスク、ウェットティッシュ、替えの下着、生理用品など

□ **生活用品**
懐中電灯、ラジオ、携帯電話の充電器、乾電池、ヘルメット、雨具など
※季節により　カイロ、蚊取り線香など

家族で共有しておくこと

- □ 避難場所、集合場所、避難経路を確認
- □ 安否確認の方法をあらかじめ確認（複数）
- □ 災害伝言ダイヤル・伝言板の使用方法を確認

ローリングストック

「ローリングストック」とは、普段自宅で利用しているものを少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品等が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

point
- ●費用、時間の面で普段の買い物の範囲でできる
- ●買い置きのスペースを少し増やすだけで済む

備蓄の目安＝家族の人数×最低3日分
※できれば1週間分を備えましょう